第１学年　学級活動指導案

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日　時　７月１１日（金）５校時

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　対　象　１年２組　３２名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　授業者　工藤　理裟（T１）　髙橋　千晶（T２）

１　単元名　「元気な体－手洗い名人になろう－」

２　テーマ　自分の健康を考えながら　生き生きと学習する子ども

３　本時の授業

(1)目標

手洗いチェッカーで汚れを視覚化する活動を通して，正しい順番で手を洗う大切さに気付き，意識　しながら手を洗うことができる。

(2)展開　２/３

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | ・教師の働きかけ　◎評価　☆支援 |
| １　本時の活動とめあての確認をする。   1. 普段の手洗いの仕方を見つめる。 2. (2)めあてを確認する。   ただしいてあらいで，てあらいめいじんになろう。  (3) 学習の流れを確認する。  ２　正しい手洗いを知る。  (1)正しい手洗いを予想する。  (2)手洗いの内容を知る。  (3)手洗いの順番を知り練習する。  ・あわあわ手あらいのうた：１分  ３　正しい手洗いを行いチェックする。   1. ペアでチェックしながら手洗いをする。   ※正しくできているかどうか不安なペアは，アドバイスをもらいながら手洗いをする。  (2)手洗いチェッカーで汚れを確認する。  ４　学習を振り返り，今後の生活に生かす。  (1)学習をまとめる。  (2)今後に生かすことを記す。 | ・手洗いへの意欲喚起のために，自分たちの手洗いの様子について写真掲示とペア活動で再現する。  ・手洗いが足りていないことを実感するために，手洗いチェッカーを使用した動画を提示する。  ・見通しをもつために，学習の流れを掲示する。  ・たくさん意見を出し合うために，ブレインストーミングを行う。  ・手洗いの内容を知るために，養護教諭に話してもらう。  ・手洗いの順番を知るために，「あわあわ手あらいのうた」に合わせて練習する。  ☆ペアでチェックできるように，学習ノートと手洗いの順番を可視化した物を準備する。  ・正しくできているかどうかの不安を払拭するために，担任と養護教諭による支援を行う。  ・正しい手洗いができたかを可視化するために，手洗いチェッカーを活用する。  ・汚れ箇所が選択できるよう，学習ノートに記録できるようにする。  ◎正しい手洗い（内容・順番）で，手を洗うことができている。　【知識・**技能**】態度，発言  ・振り返りやすくするために，学習ノートを活用する。 |